**2018年度一般社団法人日本ゴールボール協会**

**事業計画**

**＜課題と取組状況など＞**

2015年4月に一般社団法人として再スタートし、早くも４年目を迎えます。

法人発足からの重点課題を振り返りますと、主に次のような９件の内容が挙げられていました。

＊「2016リオパラ大会出場権獲得」や「2020東京パラ大会でのメダル獲得」に向けたチーム作りや強化とさらなる人材発掘や育成への取り組みを計画的　段階的に進めること。

＊2020東京パラ大会に向けた強化スタッフ・国際審判・運営スタッフの拡充を図ること。

＊ジャパンパラゴールボール競技大会を選手強化に直結する充実した大会とすること。

＊独自財源確保のためスポンサー獲得へ向け広報活動を図ること。

＊行政や企業が実施する障がい者スポーツ理解啓発事業へ企画提案を図ること。

＊体験会などで新たな選手やスタッフを発掘し会員の拡大を図ること。

＊会計事務マニュアルを策定し係る作業の分担化など会計業務の効率化を図ること。

＊国内大会開催経費について見直しを図ること。

＊会員相互の民意を反映し健全な運営を心がけること。

そして、これらに対するこれまでの取組状況をまとめますと、次のようで　　あったと思います。

＞パラ大会を見据えたチーム強化への取り組みは、急激に進んだとは言えないものの、一進一退を繰り返す中、着実に実力は高まっていること。

＞強化選手やスタッフは、人材の入れ替わりがあるものの、人材そのものが劇的に増えたとは言えないこと。

しかし、体験会等を継続的に実施する中、新たな人材の発掘には着実につながっていること。

＞ジャパラ大会は、女子強化とする位置づけのもと４年間継続して実施できたこと。

＞オフィシャルサポーター（スポンサー）獲得は、３社のスポンサーと２社のサプライヤーと締結できたこと。

また、さらなる支援獲得のため企業や行政等へ企画等の提案を図れてきたこと。

＞会計をはじめとする事務局業務は、日本財団の助成金を活用する中、業務の効率化が図れるよう少しずつ前進していること。

＞国内大会は、開催経費に協会負担が生じる外部助成金（主にtoto助成）の見直しを図ってきたこと。

＞協会運営を健全に行うため、毎年５回程度の理事会を開催し、その都度課題等への対処対応等を検討し実施してきたこと。

これらの実績と継続的にとらえる必要がある課題を踏まえて、今年度の事業を展開したいと思います。

2018年度の重点課題は、次のとおりと考えています。

＠2020東京パラ大会におけるメダル獲得に向けたチーム力向上のため、さらなる強化を図ること。

＠強化としてのチーム力とそれを支える組織力を並行して向上していくため、体験会などを継続実施し、これまで以上に内容を積み上げる中、新たな人材確保につなげていくこと。

＠事務局体制のさらなる強化が図れるよう人材配置を図ること。

＠組織とチームの強化のためオフィシャルサポーターの支援金等を現状より増やせるように図ること。

＠2020東京パラ大会を成功に導くため、関係機関との連携を強め、ホスト国として海外チームをもてなせるよう、必要な経験を積み上げ実践力を培うこと。

＠強化指導内容を細分化し深めていくための役割と責任の分担を図ると共にその連携を密に行えるような組織運営に努めること。

＠順天堂大学と連携し、競技特性の分析を基盤とした我が国を含む各国の技能を情報・科学的な分析によって可視化し、強化につなげていく。

＠強化拠点として所沢市民体育館を活用した練習環境の整備、充実を図る。

＠選手の競技環境の充実と共に専任スタッフの拡充を図り、より円滑な組織運営に努める。

　2020年では、メダル獲得という命題が必然的に生じます。

　そのための準備として、今年を計画していく必要があります。

　強化の現場では、今まで以上に練習の質と量が求められます。

団体競技として、チームとしての意思疎通を図ることが求められます。

　闇雲に練習すればよいというものではないのは当然であり、年間を通じて、チームがグレードアップできるよう、より計画性があり実行できる事業を組み　立てたいと思います。

　また、協会が力強く前進するための人材を適材適所に配置できるよう、現任の関係者はもとより、新たに関係性が求められる人員を体験会などで開拓発掘し、強化の現場をはじめ、協会事務局や本競技の普及に向けた人材の配置ができるように進めたいと思います。

　協会事務局は、事務や会計処理をはじめ、強化や普及、事業運営など多岐にわたる当協会の計画をつなぎ合わせる要役です。

　当然のように処理すべき事務内容は、多岐にわたり多くの人出と手間が求められます。

　事務や会計処理を間違いなく進めるためにも、適任者を配置し事務局能力の強化を図ります。

　強化や普及、協会組織の自立などを考えるには経済的な裏付けが不可欠です。

　現行予算の収入源は、協会会員の会費や出講謝金、サポーター企業様の支援金、各種助成団体の助成金です。

　その割合は、2017年度換算で会費等が約７％、支援金が約８％、各種助成金が約８５％です。

　各種助成金の多くは、ＪＰＣ／ＪＳＣからの強化費であり、2020年に向け多額の公費がつぎ込まれています。

　収入源の多くを占める助成金が絞られる事態は、202０年を境に生じるであろうことは想像するに容易いことです。

　私たちは、ゴールボール競技を2020年という節目を過ぎても国内外で実践していけるよう、継続して協会組織を存続させ、次代の関係者にバトンタッチ　していかなければなりません。

　また、当協会主催大会も助成金確保を前提にしなくてもよいように考える時期に来ていると思います。

そのためには、会費や参加費の単価見直しとともに、会費を安定的に確保するため、会員を増員し会費の確保と増額につなげること、国内チームを増やしていく努力が必要と思います。

併せて、サポーター企業様からの支援金の増額が望めるよう努力しなければなりません。

　私たちの協会を応援支援していただける企業様等を、各種助成金が現行の半額以下になっても、支えていただけることを一つの想定として見つけていきたいと思います。

　最後に、新年度が始まるにあたり、当面の大きな目標となる「2020東京パラ大会」が、国内外の多くの皆さんに楽しんでいただき、喜ばれる姿を体現できるよう、私たち協会会員が協力を惜しまない姿勢を積極的に示していかなければ　ならないと思います。

　現在、本大会が成功するよう組織委員会が前面になり諸課題を解決するべく、日々努力されています。

　私たち協会としても、ゴールボールのＮＦとしてでき得る協力を掲げていきたいと思います。

　本大会に係る具体的な内容は、これから慌ただしく示されていくことと想像しています。

　競技に関係するマネジャー等をはじめ、競技ボランティアの養成や集約など、競技開催にとって不可欠な内容が示されることを想定し、各所において心づもりを持つ必要があります。

　以上の課題等を踏まえ、2018年度事業計画を策定しました。

**事業計画**

※以下、事業毎の日程表記は事業開催日とします。※

1. **大会開催事業**

（目的）

　日本国内におけるゴールボール競技の普及振興と競技力向上のため、競技大会を開催　するとともに、国内チームと競技大会運営の育成強化を図る。

(1)主催大会

◎2018日本ゴールボール選手権大会男子一次予選大会

07月07日（土）～08日（日）

会場：所沢市民体育館（メインアリーナ、サブアリーナ）

備考：2会場、全国対象

◎2018日本ゴールボール選手権大会男子二次予選大会及び女子予選大会

09月08日（土）～09日（日）

会場：所沢市民体育館（メインアリーナ、サブアリーナ）

備考：2会場、全国対象

◎2018日本ゴールボール選手権大会

11月17日（土）～18日（日）

会場：足立区総合スポーツセンター（大体育室・小体育室）

備考：各予選大会における出場権獲得チーム

◎Goalball Japan Men’s Open

01月11日（金）～14日（月）

会場：佐倉市民体育館

備考：海外男子４ヵ国招聘

※なお、日本選手権大会とその予選大会は、審判部を中心にその計画や運営を図る。

(2)共催大会

◎2018ジャパンパラゴールボール競技大会＜ＪＰＣ主催＞

02月01日（金）～03日（日）

会場：千葉ポートアリーナ

備考：海外女子３ヵ国招聘

◎福岡ゴールボール大会

月 　日（　）

会場：

備考：全国対象

◎第10回京都ゴールボール大会

月 　日（　）～ 　 日（　）

会場：

備考：全国及び海外対象

1. **強化合宿等開催事業**

（目的）

　パラリンピックをはじめとする国際大会で優勝するため、強化指定選手やユース選手を対象に、計画的に強化合宿を開催し、日本代表として世界レベルのチーム力を備えられるよう、強化育成と競技力向上を図る。

(1) 男子強化合宿＜対象は主に強化指定選手、１７回＞

04月14日（土）～15日（日）

会場　所沢市民体育館

04月28日（土）～29日（日）

会場　所沢市民体育館　　　　　＜トルコ・中国と合同合宿「C&C JAPAN」＞

05月03日（木）～06日（日）

会場　立命館大学草津キャンパス＜トルコ・中国と合同合宿「C&C JAPAN」＞

05月19日（土）～20日（日）

会場　八王子盲学校　（申請中）

06月23日（土）～24日（日）

会場　所沢市民体育館

07月14日（土）～16日（月）

会場　岐阜盲学校

08月04日（土）～05日（日）

会場　八王子盲学校 または 松山下公園体育館　（調整中）

08月18日（土）～19日（日）

会場　所沢市民体育館

09月15日（土）～17日（月）

会場　所沢市民体育館

09月29日（土）～30日（日）

会場　京都府立心身障害者福祉センター体育館

11月03日（土）～04日（日）

会場　八王子盲学校

11月23日（金）～25日（日）

会場　所沢市民体育館

12月08日（土）～09日（日）

会場　八王子盲学校 または 市川市　(調整中)

01月10日（木）～14日（月）

会場　佐倉市民体育館

02月09日（土）～11日（月）

会場　所沢市民体育館

03月02日（土）～03日（日）

会場　松山下公園体育館 または 岐阜盲学校　(調整中)

03月23日（土）～24日（日）

会場　市川市

(2) 女子強化合宿＜対象は主に強化指定選手、１９回＞

04月14日（土）～15日（日）

会場　神戸しあわせの村

04月28日（土）～30日（月）

会場　所沢市民体育館　　　　　＜トルコ・ロシア・中国と合同合宿「C&C JAPAN」＞

05月03日（木）～06日（日）

会場　立命館大学草津キャンパス＜トルコ・ロシア・中国と合同合宿「C&C JAPAN」＞

05月19日（土）～20日（日）

会場　所沢市民体育館

06月30日（土）～07月01日（日）

会場　札幌視覚支援学校

07月14日（土）～16日（月）

会場　所沢市民体育館

07月28日（土）～29日（日）

会場　所沢市民体育館

08月11日（土）～12日（日）

会場　所沢市民体育館

08月18日（土）～19日（日）

会場　京都府立心身障害者福祉センター体育館

09月15日（土）～17日（月）

会場　横浜市スポーツ医科学センター

09月29日（土）～30日（日）

会場　京都府立心身障害者福祉センター体育館

11月03日（土）～04日（日）

会場　所沢市民体育館

12月01日（土）～02日（日）

会場　京都府立心身障害者福祉センター体育館

12月08日（土）～09日（日）

会場　所沢市民体育館

01月19日（土）～20日（日）

会場　所沢市民体育館

02月23日（土）～24日（日）

会場　神戸しあわせの村

03月09日（土）～10日（日）

会場　所沢市民体育館

03月23日（土）～24日（日）

会場　福岡視力障害センター

※なお、男女とも上記日程以外に、地域における強化練習会を適宜実施する。

1. **海外派遣及び招聘事業**

（目的）

　パラリンピックの優勝につなげるため、強化指定選手やユース選手を対象に、計画的に国際大会へ派遣し、日本代表として世界レベルの総合的なチーム力を備えられるよう、　　強化育成と競技力向上を図る。

　また、選手個々の競技技能の強化向上のため、海外チームの練習に積極的に参加する　　ことに対し協力を図る。

更に、世界の動静を把握するとともに、海外チームの戦力分析のため情報収集を図る。

(1) 男子派遣事業

◎Malmo Lady- and Men Intercup 2018

03月30日（金）～04月01日（日）

Malmo・Sweden

◎INTERNATIONAL MEN GOALBALL TOURNAMENT Vytautas the Great LIONS Club Cup

04月06日（金）～08日（日）

Vilnius・LITHUANIA

◎2018 IBSA Goalball World Championships

　06月03日（日）～09日（土）

Malmo・Sweden

◎オーストラリア・中国・韓国・日本\_海外合同合宿・大会

　08月予定

　Bangkok・Thailand

◎2018 Asian Para Games

　10月06日（土）～13日（土）

　Jakarta・Indonesia

(2) 男子招聘事業

◎Goalball Japan Men’s Open

01月11日（金）～14日（月）

会場：佐倉市民体育館

備考：海外４ヵ国招聘

(3) 女子派遣事業

◎Malmo Lady- and Men Intercup 2018

03月30日（金）～04月01日（日）

Malmo・Sweden

◎2018 IBSA Goalball World Championships

　06月03日（日）～09日（土）

Malmo・Sweden

◎2018 Asian Para Games

　10月06日（土）～13日（土）

　Jakarta・Indonesia

◎9th Pajulahti Games

01月18日（金）～20日（日）

Nastola・Finland、シニアチームの派遣、帯同役員を含む

◎The 18th Montreal Open Goalball Tournament

01月25日（金）～27日（日）

Montreal・Canada、ユースチームの派遣、帯同役員を含む

(4) 女子招聘事業

◎2018ジャパンパラゴールボール競技大会＜ＪＰＣ主催＞

02月01日（金）～03日（日）

会場：千葉ポートアリーナ

備考：海外女子３ヵ国招聘

1. **審判員等養成及び派遣事業**

（目的）

国内における審判員等養成講習会（オフィシャルクリニックとレフェリークリニック）を開催し、国内審判員等の養成や審判技能の向上を図る。

また、国外の国際審判員等養成講習会へ積極的に参加することで、競技規則等の内容をより多く集積し、規則の正確な情報を得るとことにより、国内に向けた情報発信と周知　　徹底を図る。

更に、国内でも国際審判員等養成講習会を開催し、国際審判員の増員を行うとともに、現任者の国際資格維持と資格向上を図る。

加えて、国外からの審判員派遣要請に対しては、積極的に協力を図る。

※重点課題

①新国内審判員制度の制定と導入

②国内審判員の技能向上と新規育成（※国際審判員増員に向けた取り組み）

③国際審判員の増員（※レベル1をはじめレベル2以上の増員を目指す）

④ホームページを活用したルール等の情報発信

(1) 国内審判員等養成講習会

◆オフィシャルクリニック（Official Clinic）

① 男子一次予選大会OC

6月23日（土）１０:００～１６:００

会場：所沢市民体育館

備考：6月期男子強化合宿と並行実施

② 男子二次予選大会及び女子予選大会OC

8月11日（土）１０:００～１６:００

会場：所沢市民体育館

備考：8月期女子強化合宿と並行実施

③ 日本選手権大会OC

10月21日（日）１０:００～１６:００

もしくは、

10月28日（日）１０:００～１６:００

会場：東京都内

備考：練習会（未定）と並行実施

◆国内レフェリークリニック（Referee Clinic）

① 国内RC東日本地域

4月7日（土）～8日（日）各１０:００～１６:３０

もしくは、

6月16日（土）～17日（日）各１０:００～１６:３０

会場：東京都内

備考：練習会（未定）と並行実施

② 国内RC西日本地域

5月12日（土）～13日（日）各１０:００～１６:３０

会場：岐阜盲学校

備考：練習会（未定）と並行実施

◆国際レフェリークリニック

9月6日（木）～9日（日）各１０:００～１６:３０

会場：男子二次予選大会及び女子予選大会と並行実施

国際審判員レベルⅠの再認定と新規養成

(2) 国際審判員派遣

◎2018 IBSA Goalball World Championships

06月03日（日）～09日（土）

Malmo・Sweden

◎2018 Asian Para Games

10月06日（土）～13日（土）

Jakarta・Indonesia

1. **普及振興及び育成事業**

（目的）

　視覚特別支援学校や障がい者スポーツ関連機関等と連携し、国内におけるゴールボール競技の普及と振興を推進するため、当協会独自の取り組みとして、地域での体験会や大会等の機会を設け、新たなゴールボールの指導者や地域の中心的人材の発掘と育成拡大を　図る。

1. **情報収集と提供及び広報事業**

（目的）

　ＩＰＣやＩＢＳＡ等からの情報も含め、ゴールボールに関連する国内外の動静を迅速に正確かつ的確に把握し、公式ホームページやフェイスブックを活用しながら、タイムリーに会員へ情報提供を図る。

　また、マスメディアからの取材等に対し、無理のない対応を図る。

1. **その他協力事業＜平成２９年度実績による想定＞**

◎足立区教育委員会主催「パラリンピアン派遣事業」（選手・スタッフ派遣、想定／　回）

◎新宿区教育委員会主催「パラリンピアン派遣事業」（選手・スタッフ派遣、想定／　回）

◎東京都主催「NO RIMITSU CHALLENGE事業」（スタッフ派遣、想定／　回）

◎千葉市主催「障害者アスリート学校訪問事業」

◎千葉市主催「新任職員研修」

◎千葉市教育委員会主催「新任者研修」

◎千葉市主催「２年前イベント」

◎千葉市主催「パラスポーツフェスタちば」

◎ＪＲ東日本「新任職員研修」

◎ＮＨＫ厚生文化事業団ほか主催「パラリンピアン交流教室」

その他、障害者団体、障害者スポーツ振興団体からの依頼事業への協力

1. **会議開催**

◎総会

２０１８年度総会＜当年度事業報告決算＞　２０１８年５月２６日（土）

　　日本財団パラリンピックサポートセンター会議室

２０１９年度総会＜次年度事業計画予算＞　２０１９年３月３０日（土）

　　日本財団パラリンピックサポートセンター会議室

２０１９年度総会＜当年度事業報告決算＞　２０１９年５月２５日（土）

　　日本財団パラリンピックサポートセンター会議室

◎理事会

２０１８年　４月２１日（土）　日本財団パラリンピックサポートセンター会議室

２０１８年　９月２４日（月）　日本財団パラリンピックサポートセンター会議室

２０１８年１２月１５日（土）　日本財団パラリンピックサポートセンター会議室

２０１９年　２月１６日（土）　日本財団パラリンピックサポートセンター会議室

２０１９年　４月　　日（　）

◎監査

２０１８年　４月１９日（木）　日本財団パラリンピックサポートセンター会議室

２０１９年　４月　　日（ ）　日本財団パラリンピックサポートセンター会議室

◎運営委員会（必要な都度）

◎各部会（必要な都度）

◎選手会（必要な都度）

◎選手選考委員会（代表選手派遣大会開催時）